

平成 28 年 8 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、雇用関連が堅調に推移し、観光関連に持ち直しの動きが見られる。一方で消費関連は横ばいで推移し、投資関連がやや弱含み、生産活動は弱含んでいるなど全体として弱い動きが続いている。

生産活動は、5月の鉱工業生産指数が13カ月連続で前年比マイナスとなった。電子部品関連は弱い動きがみられる。食品関連では、畜産の一部で弱含みの動きがみられる。個人消費関連は横ばいであり、足もとでは持ち直しの動きがみられる。投資関連は、民間建築工事費予定額、公共工事請負金額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、5カ月ぶりに前年をわずかに上回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

【生産活動】… 弱含み

電子部品関連は、スマートフォン向け出荷が減少するなど、全体として弱い動きがみられる。

6月の**焼酎**生産は23カ月連続で前年を下回り、出荷量は11カ月連続で前年を下回った。

5月の**かつお節**生産は、9カ月連続で前年を下回った。

7月の**生コン**生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を上回り、全体で2.4%増と2カ月連続で前年を上回った。

7月の**紙パルプ**生産は、3カ月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、製品相場はヒノキが前年並みながら、スギは前年を下回った。

【畜産関連】… 一部で弱含みの動き

7月の子牛価格、出荷頭数はともに前年を上回った。また、7月の**肉用牛（和牛）**の枝肉価格は前年を上回った。6月の枝肉生産量は前年を下回った。

7月の**豚肉**相場は前年を下回った。6月の枝肉生産量は前年を上回った。

7月の**ブロイラー**相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。6月の処理羽数は前年を上回った。また、7月の**鶏卵**相場は前年を下回った。

【消費関連】… 横ばい

6月の**百貨店・スーパー**販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では4カ月連続で前年を下回った。7月の**乗用車新車販売台数**は、4カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は8.4%増、小型車は2.6%増となった。また、7月の軽自動車は19カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… 持ち直しの動き

7月の**主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)**は、関東、中部、関西、中国地方からの入り込みが落ち込んだものの、九州ふっこう割やLCC香港線新規就航の効果等で九州、香港からの入り込みが伸びたことなどにより、0.7%増と5カ月ぶりに前年をわずかに上回った。

鹿児島地区は九州、海外からの入り込みが伸びたものの、関西からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、4カ月連続で前年を下回った。**霧島地区**は関東、台湾からの入り込みが落ち込んだものの、九州、香港からの入り込みや一般団体・企画ツアー客が伸びたことなどにより、5カ月ぶりに前年を上回った。**指宿地区**は九州、香港からの入り込みや個人客が伸びたものの、中部、関西、中国地方からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、5カ月連続で前年をわずかに下回った。**種子島・屋久島地区**は個人・団体客ともに増加し、5カ月ぶりに前年を上回った。

7月の**主要観光施設入場者数**は、前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】… やや弱含み

7月の**公共工事**は、件数、請負金額ともに前年を下回った。6月の**民間建築工事着工**は、棟数、床面積は前年を上回ったものの、工事費予定額は前年を下回った。6月の**新設住宅着工戸数**は、持家、貸家は前年を上回ったものの、分譲が前年を下回り、全体で5.0%減と3カ月連続で前年を下回った。また、新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、4.9%減となった。6月の**主要建設資材卸売業者の売り上げ**は、2カ月ぶりに前年を上回った。

【貿易関連】… 輸出額・輸入額ともに前年を下回った

6月の**輸出額**は、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物が前年を下回り、全体で2カ月連続で前年を下回った。**輸入額**は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で20.5%減と23カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

6月の**有効求人倍率**は前月を0.04ポイント上回る1.04倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

5月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を5.1%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

7月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が7件と前年同月（6件）を上回り、負債総額は20億55百万円と前年同月（31億36百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）